

衆議院文部科学委員会ニュース

平成 30. 3. 28 第 196 回国会第 2 号

3 月 28 日（水）、第 2 回の委員会が開かれました。

1 文部科学行政の基本施策に関する件

- ・林文部科学大臣より、名古屋市中学校における講演授業に対する文部科学省による事実確認等について、発言がありました。
- ・林文部科学大臣、鈴木国務大臣（東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当）、丹羽文部科学副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

神山佐市君（自民）

- ・学校休業日の分散化を図る「キッズウィーク」の取組について、必ずしも全ての保護者が学校休業日に合わせて有給休暇を取得できるわけではないため、子供と保護者が休日をとともにできない家庭への配慮が必要であると考えているが、林大臣の見解を伺いたい。
- ・政府は、2020年度から全ての3歳から5歳児までの幼児教育の無償化を目標に掲げているが、無償化の意義及び幼児教育への投資効果について、林大臣の見解を伺いたい。
- ・2020年東京オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会の開催期間は、我が国の真夏に当たり猛暑が予測され、選手、関係者及び観客についての熱中症対策が必要であると考えているが、現状の取組の進捗状況について、鈴木大臣の見解を伺いたい。

安藤裕君（自民）

- ・世界大学ランキングにおける日本の順位向上の方策の一つとして、外国人教員比率の改善が必要であるとされている。しかし、そのために日本人研究者のポストが減少してしまうと本末転倒であると考えているが、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・科学技術・学術政策研究所（N I S T E P）の定点調査2013において、若手・中堅研究者が独立した研究を実施する際に障害となる事由として、短期間での成果要求や不安定な研究資金等が挙げられていることについて、文部科学省の認識及び対応策を、林大臣に伺いたい。
- ・我が国の財政健全化を考えるに当たり、プライマリーバランスの黒字化と債務残高対GDP比の改善のどちらを優先するべきだと認識しているか、財務省の見解を伺いたい。

浮島智子君（公明）

- ・学校の運動部活動については、ガイドラインを遵守しつつ外部人材の活用など改革を強力に推進する必要があると考えるが、林大臣の見解を伺いたい。
- ・本年2月20日の予算委員会において世耕経済産業大臣から、今冬の大雪により被害を受けた越前和紙について「寄り添った対応」をする旨の発言があったが、その後現地視察を行う等を含め、どのように対応したのか、経済産業省に伺いたい。
- ・特別支援教育においては、官民が連携して一人一人に対し切れ目のない支援を行うことが重要であると考えているが、その体制を構築する取組を支援する必要性について、林大臣の見解を伺いたい。
- ・SNSを使いたいじめや自殺予防の相談体制の構築に向けては、厚生労働省との連携が不可欠であると考えているが、林大臣の見解を伺いたい。また、SNSを使って相談した内容が秘匿されず、学校に伝えられているとの懸念が一部の生徒等にあるが、生徒等の秘密を守ることについて、林大臣に確認したい。